

## 令和7年度 第2回嘉麻市総合教育会議 会議録

- 議会等の名称 令和7年度 第2回嘉麻市総合教育会議
- 開催日時 令和7年11月1日（火） 11時00分～
- 開催場所 嘉麻市役所 本庁舎5階 委員会室2
- 公開又は非公開の別 公開
- 出席者等

・出席者

|          |       |      |       |
|----------|-------|------|-------|
| 市長       | 赤間 幸弘 | 教育長  | 伊東 新治 |
| 教育長職務代理者 | 佐竹 正利 | 教育委員 | 辻田 喜美 |
| 教育委員     | 松岡 瞳子 |      |       |

・執行機関

|       |       |    |      |
|-------|-------|----|------|
| 総合政策課 |       |    |      |
| 課長補佐  | 伊藤 一洋 | 係長 | 藤内 優 |

|       |          |       |          |       |
|-------|----------|-------|----------|-------|
| 教育委員会 | 教育総務課長   | 大野 明治 | 学校教育課長   | 大淵 豊  |
|       | 学校教育課参事  | 近藤 暢威 | 教育総務課長補佐 | 藤田 賢一 |
|       | 学校教育課長補佐 | 石坂 良子 |          |       |

- 傍聴人数（会議を公開した場合のみ） 0名

- 議題及び審議の主な内容

### 1. 議 事

#### （1）学力調査結果について（資料1、資料2、資料3）

資料1、資料2、資料3について説明。

（資料1、資料2については、9月の民生文教委員会及び教育委員会議等でも報告済み）

#### ・資料1 令和7年度標準学力分析検査結果

令和7年度4月に実施した中学校義務教育学校後期課程の標準学力分析検査（フクト）の嘉麻市全体の結果 標準偏差値：45.8

令和7年度9月に実施したフクトの結果は46.7となっており、4月の結果に比べ+0.9。少しずつではあるが、向上の兆しがあり。

・資料2 令和7年度全国学力・学習状況調査結果

全国の平均正答率を100とした場合の、嘉麻市の小中学校の標準化得点は、

小学校国語：91.5、小学校算数：83.9

中学校国語：81.6、中学校数学：68.1

・資料3 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果を受けて

小学校全課程の課題は、組織的な授業改善。

中学校全課程の課題は、組織的な単元・テストの実施。

それぞれの課題を解決していくために、小学校全課程で令和7年10月3日（金）に臨時で学力向上コーディネーター連絡会を開催。

中学校全課程も同様に、令和7年10月7日（月）に臨時で学力向上コーディネーター連絡会を開催。

残り半年間における学力向上の取組を再構築するよう、指導助言を行う。

令和7年11月20日（木）に第2回嘉麻市学力向上検証委員会を開催。

また、令和8年3月に第3回嘉麻市学力向上検証委員会を開催し、来年度の取組の総括及び来年度以降の目標を設定していく。

《主な質疑及び意見等》

・伊東教育長より

学校によって格差があるため、支援策について具体化して強化していきたい。

（2）嘉麻市立中学校におけるいじめ重大事態に関する再調査報告書における

嘉麻市いじめ問題調査委員会からの提言（再発防止策）取組状況について

（資料4、資料5）

・項目⑮以外は、7月の第1回総合教育会議にて実施報告済みであるため、項目⑮について説明（資料4、資料5）

嘉麻私立学校の教職員について、いじめ防止対策推進法・福岡県いじめ防止基本方針・嘉麻市いじめ防止基本方針及び校内のいじめ防止基本方針に関する内容の試験の取組報告（1年に1度実施）

教職員に確認した内容は、①いじめの定義、②いじめに対する基本姿勢、③自校の基本方針、④早期発見チェックポイント、⑤いじめに対する自己評価の5つ

実施期間はほとんどの学校が夏季休業を利用して実施、実施方法はオンライン研修及び個別指導による。

不在者の対応についても、確実に全員対応できた旨の報告を受けている。

教育委員会が示した確認内容以外にも、それぞれの学校で研修資料の準備、研修内容の工夫を行い、いじめの未然防止・早期発見・早期対応や認知の流れなどを再確認。特に、教育委員会からは各学校において、改めていじめ対策委員会や生徒指導委員会等、いじめの認知の流れやいじめの組織的な対応の振り返りを行うよう指示を出している。それを受け、現時点（令和7年11月中旬）において、重大事態に発展するようないじめは現在起きていないことをここで報告する。

#### 《主な質疑及び意見等》

##### ・赤間市長より

ファーストアプローチが重要である。今後も継続等を実施しより良い方向へ向かうようお願いしたい。

##### （3）嘉麻市立熊ヶ畑小学校：「小規模特認校」PR 動画について（資料6）

本取組は、熊ヶ畑小学校の児童保護者の今後の学校の存続を心配する切実な思い・訴えから始まった。

まずは、小規模特認校としての熊ヶ畑小学校の魅力（学校の教育方針・日常の子ども達の活動・生き生きと学び友達とともに成長する様子）を詰め込んだPR 動画を作成し、SNS を活用して地域住民、保護者に広くアピールすることとなった。

PR 動画については、現在作成中。

動画の内容としては、登校風景、子ども達の様子、小規模特認校の簡単な説明と、学校の特色の紹介、福祉学級での授業風景や、1年生と6年生が共に学んでいる姿、様々な学年が交流する様子等、熊ヶ畑小学校ならではの様子を撮影できた。かましちゃんも登場する。また、在校生へのインタビュー、小規模特認校制度を使い卒業した生徒へのインタビュー、県外から市内へ移住し熊ヶ畑小学校へ入学した児童の保護者へのインタビューも行った。編集はケーブルステーション福岡へ依頼し、学校運営協議会において内容について協議していく。動画時間は、3～4分ほど。

公開については、嘉麻市HP、学校のHPや、嘉麻市公式Y o u t u b e、熊ヶ畑小学校の学校説明会、保護者会での上映、近隣の保育所や幼稚園などでの公開を予定している。

1度の作成だけでなく、季節折々の様子の動画を撮影できればよいとの意見もあり、また、今後は熊ヶ畑小学校だけでなく、他の義務教育学校のPR 動画の作成も検討している。

#### 《主な質疑及び意見等》

##### ・佐竹委員より

すばらしい取り組みだと思うが、予算関係の問題はないのか？

→ケーブルステーション福岡と提携し無償で作成してくれている。

・赤間市長より

クラブや部活の人数が少ないため、そこを題材にするのもいいのではないか。今後検討してほしい。

（４）嘉麻市学校給食費について（答申）（資料７）

令和７年１１月に嘉麻市学校給食運営審議会に対し、学校給食について諮問し、給食費及び保護者負担額、並びに教職員給食費の月割り回数について改定することが妥当である答申をいただいた。

改定する理由としては、近年の物価高騰により、児童生徒に必要な栄養素を確保するための十分な質や量を維持することが困難になったため。

改定の経緯として、まず嘉麻市では、学校給食費を１０年間値上げせず据え置いていた。学校給食は児童生徒の心身の健全な発達に資することを目的とし、栄養バランスのとれた安全、安心な食事を提供しなければならないが、物価高騰により、学校給食で使用する食材費の価格が上昇が続いており、今後も質、量、栄養バランスを確保した学校給食を継続して提供するために、令和８年度から給食の改定が必要となった。

《主な質疑及び意見等》

・佐竹委員より

値上げはやむをえないことだと思う。だが、嘉麻市は近隣よりも給食費が高い。自校方式なので給食は非常に美味しく、子ども達も楽しみにしているため、その辺りの説明を丁寧をお願いしたい。

・赤間市長より

子ども達の成長の為にご理解をいただきたい。